



みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第28号 平成18年11月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



大洞地域 硯石池の自然観察会 & 草刈り作業(10月7日)

- ・みんなで観察、硯石の自然
- ・夏に伸びた雑草をみんなで一斉に草刈りだ！！

みんなで観察、硯石の自然

10月7日(土) 朝晩は涼しくなってきましたが、日中はまだまだ暑くなる中、大洞地域の住民を中心とした「硯石の自然を愛する会」が硯石池周辺の保全活動に取り組みました。

春先に見た風景とは違って、秋の硯石にどのような貴重な自然が残されているのか、保全活動に参加した皆さんと観察して行きました。観察指導員の大塚英樹さんから植物の解説をしてもらうと、参加者からは「あの草は、昔はどこにでもあったけど、今は見なくなったなあ・・・」「ここ数年見なかったこの花が、今年は見ることができたね」といった感想が聞かれました。昔は普通に見られた植物たちも、今では市内のごく限られた地域でしか見られないものがたくさんあります。



稲刈りも終了し
秋深まる 硯石池



昔の水田に生えていた
植物が今も色々見られます



ミゾカクシ



ホッスモ

水路や畦のまわりに自生する
様々な植物を観察しました



イトイヌノヒゲ



コナギ



オミナエシ



イボクサ



リンドウ



タヌキモ



ヤナギスブタ

昔はたくさんの生えていた植物も 今では珍しくなっているものもあります

夏に伸びた雑草をみんなで一斉に草刈りだ！！

観察会で希少な植物がどこに生えているのか確認した後は、その植物に注意しながら休耕田や畔の草刈りに取りかかりました。夏の間、草刈りを行っていなかった休耕田では、ものすごい量の草が繁茂していました。そのため、参加者の大半がこの草刈り作業に取り組みました。また、鎌による作業だけではすべての草刈りをすま

せることができそうにないので、草刈り機も使用して作業を進めました。

雑草の中には、セイタカアワダチソウやアメリカセンダングサなどの外来種も見られたので、そのような植物については、根っこから除去する作業を行いました。

このような作業と共に、タヌキ

モが自生する水路に生えている雑草の間引きを行いました。この作業は、雑草と共にタヌキモ(希少種)と一緒に間引かないように注意しながら行いました。

おわりに

一人ではとてもやりきれない草刈りも、みんなで行えば、約2時間で草刈り～後片づけまですべてが終了しました。その作業効率の良さにはみんなに関心をしました。

これから初冬に向けては、池の周りの雑木林の整備に取りかかる予定です。徐々にはありますが、地域の皆さんの努力により素敵な環境が広がりつつあります。



みんなで休耕田に生えた草を鎌や機械で刈っていきました。



一面の雑草をみんなで刈り込んで休耕田がすっきりしました。

自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html